

基本構想

—序論—

第 5 章

唐津市の課題

第 3 章の「唐津市の将来見通し」、第 4 章の「社会環境の変化と唐津市の状況」で出てきた課題を各分野別に整理すると次のようになります。

全分野共通の課題

- 若者や子どもの定住促進
- 交流人口増加
- 行財政改革の推進
- 公共施設の適正配置
- 多分野への ICT の利活用

1 消防防災

- 防災情報ネットワーク化等、消防防災体制の整備
- 防災計画や避難所運営の見直し、避難経路の確保・周知の促進
- 自主防災組織の組織化、防災士等の地域防災リーダーの育成、消防団の支援など地域防災力の向上

2 生活環境

- 計画的な設備の更新等による持続可能な下水道事業の推進
- ごみ処理経費の増加対策や未利用資源の循環利用
- 福岡都市圏との交流促進のための広域連携の強化
- 市内の交流を促進する地域間ネットワークの強化

3 エネルギー

- 再生可能エネルギーの地域への導入推進
- 再生可能エネルギー関連事業への参入の推進

4 産業

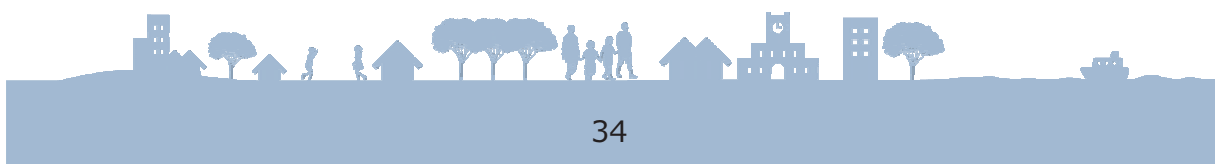
- 第一次産業就業者の後継者育成支援の推進
- 第一次産業の六次産業化の推進
- 市民所得向上の取り組みの推進
- 商店街機能の維持、起業や事業展開が可能となる環境整備の推進
- 地域ブランドの確立
- 企業誘致の推進

5 福祉・保健・医療

- 医師及び看護師等医療従事者の確保と地域医療体制の整備
- 出産・子育て支援体制の整備等による少子化対策の推進
- ユニバーサルデザインやユニバーサルサービスの推進
- 高齢者とその家族の支援体制の整備と介護予防事業の充実
- 障がいのある人の自立、社会参加のための生活支援、就労支援の推進

6 価値観・ライフスタイル

- スポーツ、文化・芸術環境の充実
- 全ての市民のアクティブ・エイジングの実現



7 教育・人材育成

- 家庭・地域・学校等が連携し、総がかりで子どもを育てる体制の整備
- 小中学校の規模の適正化と適正配置による教育環境の整備
- 生涯を通じて知識習得ができる生涯学習環境の整備
- 市民一人ひとりの人権意識が高揚する人権教育・啓発の推進
- グローバルな人材育成の推進

8 観光

- 観光宿泊客数と観光消費額の増加対策
- 唐津の素材を活かした新たな観光の創造
- 諸外国からの交流を受け入れる体制の整備
- 市民、観光事業者、観光関連団体が一体となった体制の整備

9 男女共同参画

- 男女がともに家事や育児、介護に取り組む環境づくり
- ワーク・ライフ・バランスの実現
- あらゆる意思決定過程に男女の区別なく参画できる意識づくり、体制の整備

10 市民協働

- CSO の自立的な活動基盤強化の支援
- 市政及び行政情報の公開や提供の充実
- 市民がまちづくりに参画できる仕組みの整備

